



【AI療法について】 (ドキソルビン+イホマイド)



ID: _____

様

1

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、治療のお薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
ラシックス注	利尿剤	30分																						
アロカリス注 パロノセトロン注 デキサート注	アレルギー予防・ 吐き気止め	30分																						
ドキソルビン注	抗がん剤	2時間			尿の色が赤くなることがあります。						この週はお休みです。								この週はお休みです。					
イホマイド注	抗がん剤	4時間						膀胱を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。 無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。																
ウロミテキサン注	膀胱を保護する お薬	各30分																						

😊 治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
自覚症状	食欲不振・吐き気																						
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	口内炎																						
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																						
	下痢																						
	便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																						
検査値	出血性膀胱炎(血尿・排尿痛)																						
	排尿時の不快感、尿に血が混ざるなどの症状予防のため、無理のない範囲で水分を摂り、頻繁に尿を出しましょう。																						
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																						
	髪質が少し変わることもあります。治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
	白血球減少																						
	感染しやすくなりますので、手洗いうがい心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																						
	貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
	血小板減少																						
出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																							

心機能低下(治療回数が増えると生じることがあります。息苦しさなどがありましたらお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。